

ブロッコリー【宮古市】

産地探訪

沿岸特有の気象条件と
立地条件を生かし
宮古地域では平成14年から
ブロッコリーの栽培を始めた。
若手生産者が増え
今では、県内最大の
ブロッコリー産地に成長。
令和元年には9戸の農家が
グローバルGAPの
団体認証を取得している。
10年先を見据えた
産地づくりを進めている。



くぼた ともはる
久保田 智治 さん (25) 【宮古市・刈屋】

就農して今年で4年目、ブロッコリーの栽培は3年目になります。春に出荷するブロッコリーは今年1.5haを作付けしています。GAPの取り組みもあり、消費者の口に入ることを意識した栽培に気を付けています。



いしい けんご
石井 健吾 さん 【宮古営農経済センター米穀園芸課】

宮古地域の園芸品目として、5月下旬から出荷が始まる春のブロッコリーが定着してきました。意欲的な若手の生産者が多いのも特徴なので、10年、20年先を見据えた産地づくりを意識した指導を心掛けています。